

平成10年度留学補助金贈呈者

1. 生命科学関係（6件）

(1) バイオテクノロジーにより産生されるヒトに対して生理活性を有する物質に関する研究

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
1	1) 臓器（皮膚）特異的発現を示すトランスジェニックマウス・ジーンターゲティングマウスを用いた表皮角化細胞の分化・増殖に関与する分子の解析。2) 遺伝子治療の標的細胞としての表皮幹細胞の同定。	川内 康弘	筑波大学 臨床医学系皮膚科 [P119]
2	脳虚血の病態解明（一酸化窒素を中心に）	永田栄一郎	慶應義塾大学 医学部 神経内科 [P120]
3	中枢神経系における細胞外アデニンヌクレオチドおよびアデノシンの生理作用とその分子機構の検討	森 政弘	神戸大学 医学部 第一生理学教室 [P121]

(2) 免疫制御機構に関する研究（老化、免疫低下等を含む）

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
4	自己免疫疾患の原因遺伝子群の同定と解析	松田 文彦	京都大学 大学院 医学研究科 分子生体統御学講座 分子生物学 [P123]
5	分子レベルにおける免疫抑制ペプチドの機能解析	高橋 章郎	北海道大学免疫科学研究所 病理部門 [P124]
6	GATA-3のT細胞の分化・機能における役割の解析	山形 哲也	東京大学医学部附属病院 第三内科 [P126]

2. 薬物科学関係（1件）

(1) 創薬の研究（医薬品の開発・評価等を含む）

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
1	多彩な薬理作用を有するプロテインキナーゼ阻害剤KN-62の標的分子の探索	横倉 久幸	名古屋大学 医学部 薬理学 [P127]

3. 情報科学関係 (3件)

(1) 心臓・血管疾患の本態解明に関する研究

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
1	遺伝子トラップ法による造血幹細胞発生、分化に関与する遺伝子の同定単離および機能解析	木村 友喜	Samuel Lunenfeld Research Institute, Mount Sinai Hospital [P129]
2	成体の血管発生と血管新生時に内皮細胞に発現するチロシンキナーゼレセプターの動態とその機能	小川 和重	岩手大学 農学部 獣医学科 家畜解剖学講座 [P130]

(2) 心臓・血管疾患の治療制御に関する研究

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
3	心筋障害の分子機構解明と治療への応用	松下 英嗣	大阪大学 医学部 第四内科 [P132]

※招聘助成金は1件50万円とする。

平成9年度留学補助金贈呈者

1. 生命科学関係（6件）

(1) バイオテクノロジーにより産生されるヒトに対して生理活性を有する物質に関する研究

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
1	神経再生因子の同定および解析	横井 峰人	京都大学大学院 医学研究科 生体情報科学講座 [P107]
2	形態形成因子Wg/Wntの作用発現機構に関する研究	芝本さゆみ	摂南大学 薬学部 生化学研究室 [P108]
3	部分的染色体欠損マウスを用いた形態形成・発癌に関わる遺伝子の単離・同定	西島維知子	東京大学医科学研究所 分子生物学研究部 [P109]

(2) 免疫制御機構に関する研究（老化、免疫低下等を含む）

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
4	血管、血液の免疫関連細胞の生理活性脂質合成・代謝酵素の研究	坂根 郁夫	札幌医科大学 医学部 生化学第2講座 [P110]
5	動物細胞におけるペプチド：N-グリカナーゼ（PNGase）の生物学的機能とその免疫系における関与について	鈴木 匡	東京大学大学院 理学系研究科 生物化学専攻西郷研究室 [P112]
6	免疫担当細胞における細胞内情報伝達機構の解明	樋木 薫	理化学研究所 宇井特別研究室 [P113]

2. 薬物科学関係（1件）

(1) 薬物設計の研究

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
7	グルタミン酸の神経終末顆粒への取り込み調節機構解明と取り込み促進、阻害物質の検索・設計	田村 豊	福山大学 薬学部 薬理学教室 [P115]

※研究助成金は1件50万円とする。

平成 8 年度留学補助金贈呈者

1. 生命科学関係 (7 件)

(1) バイオテクノロジーにより産生されるヒトに対して生理活性を有する物質に関する研究

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
1	心血管系細胞における Na, K-ATPase および inducible Nitric Oxide Synthase 遺伝子の発現調節機構	山本 啓二	自治医科大学 循環器内科学教室 [P111]
2	副甲状腺および腎臓におけるカルシウムイオン受容体とその情報伝達系の構造機能関連の分子生物学的解析	山口 徹	服部病院内科 [P112]
3	vascular endothelial growth factor (VEGF) の産生刺激/抑制因子ならびに転写調節/シグナル伝達機構の検討	曾根 博仁	筑波大学臨床医学系 代謝内分泌内科 [P114]
4	2つのマンノース-6-リン酸受容体(cation-dependent mannose-6-phosphate receptor と cation-independent mannose-6-phosphate/insulin-like growth factor II receptor) 遺伝子破壊マウスを用いたリソソーム酵素局在化機構の解析	田中 嘉孝	九州大学薬学部 生理化学教室 [P116]

(2) 免疫制御機構に関する研究 (老化、免疫低下等を含む)

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
5	T細胞活性化における遺伝子制御の研究	浅尾 裕信	東北大学医学部 細菌学教室 [P117]
6	発作性夜間血色素尿症におけるリンパ球機能異常の検索	長倉 祥一	熊本大学医学部附属病院第2内科 [P118]
7	非ペプチド抗原をT細胞に抗原提示するCD1システムの生体防御機構における役割	広松 賢治	名古屋大学医学部附属病態制御研究施設生体防御研究部門 [P119]

2. 生体工学関係 (1 件)

心臓疾患の治療制御に関する研究

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
1	心臓血管外科領域における効率化の検討—手術成績の向上と医療費削減の可能性—	鳴田 一郎	社会保険小倉記念病院 心臓血管外科 [P121]

※留学補助金は1件50万円とする。

平成7年度留学補助金贈呈者

1. 生命科学関係（8件）

(1) バイオテクノロジーにより産生されるヒトに対して生理活性を有する物質に関する研究

No	課 題	主たる研究者名	所 属
1	ヒルシュスプルング病の発症の機構に関する発生工学的、分子生物学的研究	櫻井 武	筑波大学基礎医学系 薬理
2	Cre-loxPを用いた骨形成因子（BMP）-4のコンディショナルジーンターゲティング	久米 努	東京大学分子細胞生物学研究所分子情報分野
3	アデノ随伴ウイルスを用いた遺伝子治療法の開発	花園 豊	東京大学医学部 第3内科
4	細胞内情報伝達系におけるCrk癌遺伝子産物（Crk）およびCrk結合因子の機能の解析	石丸 聡	東京大学大学院理学系 研究科生物化学専攻
5	新規のキナーゼ基質p130 ^{Cas} の生物学的機能への発生工学的アプローチ	堺 隆一	自治医科大学 分子生物学教室

(2) 免疫制御機構に関する研究（老化、免疫低下等を含む）

No	課 題	主たる研究者名	所 属
6	細胞表面レセプター分子の細胞内輸送の分子機構の解明	青江 知彦	千葉大学医学部附属 病院手術部（麻酔科）
7	Epstein-Barrウイルス関連疾患の病態に関与するサイトカインの研究とそれらの疾患に対するサイトカイン療法の基礎的研究	金兼 弘和	金沢大学医学部 小児科学教室
8	ナイーブT細胞からインターロイキン4産生細胞への分化成熟に関与する細胞膜表面分子の同定と機能解析	大嶋 勇成	

2. 薬物科学関係（2件）

(1) 薬物設計の研究

No	課 題	主たる研究者名	所 属
1	海馬長期増強現象にシナプス後部グルタミン酸受容体分子のエクソサイトーシスは必要か	林 康紀	東京大学医学部附属 脳研究施設脳生理部門

(2) 薬物送達の研究

No	課 題	主たる研究者名	所 属
2	安定構造を有するポリマーミセルを人工ベクターとして用いたDDS	竹岡 敬和	上智大学理工学部 化学科緒方研究室

※留学補助金は1件50万円とする。

平成6年度留学補助金贈呈者

1. 生命科学関係 (7件)

(1) バイオテクノロジーにより産生されるヒトに対して生理活性を有する物質に関する研究

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
1	腎臓を構成する細胞の発生・器官形成、肥大、細胞死といった生命現象に関与する遺伝子や、その産物(蛋白質)の分離、同定およびその機能に関する研究	塚本 達雄	神戸大学医学部 第3内科
2	神経細胞・内皮細胞・グリア細胞の脳虚血に対する負荷応答	多賀谷昌史	兵庫医科大学 第五内科学教室
3	ヒト血小板における低分子量GTP結合蛋白質の生理機能解析と動脈硬化症との関連について	永田 浩一	岐阜大学医学部 分子病態学教室
4	中枢神経系におけるイオン感受性受容体の単離および構造、機能解析	阿部 高明	東北大学医学部 病態液性調節学
5	ウイルス由来タンパク質に高い結合能を示す核酸断片のSELEX法による探索と医薬品への応用	平尾 一郎	東京薬科大学薬学部 第一薬化学教室

(2) 免疫制御機構に関する研究 (老化、免疫低下等を含む)

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
6	免疫グロブリンの体細胞超変異 (somatic hypermutation) に関与する遺伝子の研究	吹田 洋將	弘前大学医学部 第1内科
7	免疫系造血系サイトカインシグナル伝達系の解析	松田 正	大阪大学医学部バイオ メディカル教育研究セ ンター腫瘍病理

2. 薬物科学関係 (2件)

(1) 難治性疾患治療剤の研究

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
1	動脈硬化、代謝疾患に対する遺伝子治療の基礎的研究	塚本 和久	東京大学医学部附属病 院第一内科
2	劇症肝炎に対する治療薬に関する研究 ① WoodchuckにおけるHBV-induced fulminant hepatitis model systemの作製 ② 肝細胞に対する特異的なnucleotide delivery systemの検討 ③ HBV-induced fulminant hepatitisに対する治療薬(遺伝子治療を含む)の検討	中村 郁夫	東京大学医学部附属病 院第三内科

3. 生体工学関係（1件）

(1) 心臓疾患の治療制御に関する研究

No.	課 題	主たる研究者名	所 属
1	虚血性心疾患の原因遺伝子に関する研究 (特にインスリン抵抗性発現遺伝子を中心 として)	後藤田貴也	東京大学医学部 第三内科学教室

※留学補助金は1件50万円とする。